

焼却灰等の放射能濃度測定結果

表1 主灰の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法エヌエス環境株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料採取日	主灰又は流動床不燃物			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
中央清掃工場	11月22日	不検出	32	42	74
港清掃工場	(12月上旬採取予定)				
北清掃工場	(12月上旬採取予定)				
品川清掃工場	(12月上旬採取予定)				
目黒清掃工場	11月22日	不検出	46	57	103
大田清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
多摩川清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
世田谷清掃工場 ※2	(12月上旬採取)	(分析中)			
千歳清掃工場	(12月上旬採取予定)				
渋谷清掃工場 ※2	(12月上旬採取)	(分析中)			
杉並清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
豊島清掃工場 ※2	(12月上旬採取予定)				
板橋清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
光が丘清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
墨田清掃工場	(12月上旬採取予定)				
新江東清掃工場	(12月上旬採取予定)				
有明清掃工場	(12月上旬採取予定)				
足立清掃工場	(12月上旬採取予定)				
葛飾清掃工場	(12月上旬採取予定)				
江戸川清掃工場	(12月上旬採取予定)				
中防灰溶融施設 ※3					
破碎ごみ処理施設 ※2	(12月上旬採取予定)				

※1 使用測定器: キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

※2 流動床式焼却炉であり、主灰が発生しない施設であるため、測定結果には流動床不燃物の測定値を記載しています。

※3 主灰が発生しない溶融処理施設であるため、測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

(平成23年12月12日 HP掲載)

表2 飛灰の放射能濃度測定結果

測定機関 エヌエス環境株式会社
 測定方法 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
 (平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料採取日	飛灰			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
中央清掃工場	11月22日	不検出	584	705	1,289
港清掃工場	11月21日	不検出	624	789	1,413
北清掃工場	11月25日	不検出	831	1,040	1,871
品川清掃工場	11月22日	不検出	308	385	693
目黒清掃工場	11月21日	不検出	1,010	1,230	2,240
大田清掃工場	11月21日	不検出	1,940	2,400	4,340
多摩川清掃工場	11月25日	不検出	742	911	1,653
世田谷清掃工場	11月24日	不検出	887	1,090	1,977
千歳清掃工場	11月24日	不検出	701	870	1,571
渋谷清掃工場	11月24日	不検出	242	307	549
杉並清掃工場	11月21日	25	1,110	1,340	2,450
豊島清掃工場	11月25日	不検出	338	417	755
板橋清掃工場	11月21日	24	600	748	1,348
光が丘清掃工場	11月22日	不検出	808	1,000	1,808
墨田清掃工場	11月24日	不検出	932	1,150	2,082
新江東清掃工場	11月24日	不検出	877	1,090	1,967
有明清掃工場	11月24日	不検出	1,660	2,020	3,680
足立清掃工場	11月28日	不検出	1,410	1,780	3,190
葛飾清掃工場	11月25日	不検出	1,320	1,640	2,960
江戸川清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
中防灰溶融施設 ※3					
破碎ごみ処理施設	11月25日	不検出	227	282	509

※1 使用測定器: キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

※2 「-」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 飛灰が発生しない溶融処理施設であるため、測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※5 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されることとなりました。

また、飛灰については、参考のため測定を行います。

(平成23年12月12日 HP掲載)

表3 飛灰処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法エヌエス環境株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料採取日	飛灰処理汚泥				
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計	
中央清掃工場	11月22日	不検出	342	425	767	
港清掃工場	11月21日	不検出	457	583	1,040	
北清掃工場	※3					
品川清掃工場	11月22日	不検出	201	254	455	
目黒清掃工場	11月21日	不検出	690	841	1,531	
大田清掃工場	11月21日	不検出	1,190	1,510	2,700	
多摩川清掃工場	11月25日	不検出	389	497	886	
世田谷清掃工場	11月24日	不検出	660	816	1,476	
千歳清掃工場	※3					
渋谷清掃工場	※3					
杉並清掃工場	11月21日	12	795	991	1,786	
豊島清掃工場	11月25日	不検出	222	281	503	
板橋清掃工場	11月21日	10	442	553	995	
光が丘清掃工場	11月22日	不検出	566	693	1,259	
墨田清掃工場	※3					
新江東清掃工場	11月24日	不検出	708	886	1,594	
有明清掃工場	11月24日	不検出	784	977	1,761	
足立清掃工場	11月28日	不検出	869	1,070	1,939	
葛飾清掃工場	11月25日	不検出	1,210	1,510	2,720	
江戸川清掃工場	※2	-	-	-	-	
中防灰溶融施設	※4	11月25日	不検出	432	533	965
破碎ごみ処理施設	11月25日	不検出	165	207	372	

※1 使用測定器: キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

※2 「-」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 他工場で飛灰の処理を行っているため測定していません。

※4 他工場の飛灰を受入れて薬剤処理したものの値です。

※5 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※6 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されることとなりました。

また、飛灰については、参考のため測定を行います。

(平成23年12月12日 HP掲載)

表4 溶融飛灰、溶融飛灰処理汚泥及びスラグの放射能濃度測定結果

測定機関 エヌエス環境株式会社
 測定方法 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
 (平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料採取日	溶融飛灰			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
品川清掃工場	11月21日	不検出	998	1,220	2,218
多摩川清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
世田谷清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
板橋清掃工場	11月21日	不検出	1,570	1,920	3,490
足立清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
葛飾清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
中防灰溶融施設	(12月上旬 採取予定)				

施設名	試料採取日	溶融飛灰処理汚泥			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
品川清掃工場	11月21日	不検出	490	620	1,110
多摩川清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
世田谷清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
板橋清掃工場	11月21日	不検出	1,190	1,490	2,680
足立清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
葛飾清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
中防灰溶融施設	(12月上旬 採取予定)				

施設名	試料採取日	スラグ			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
品川清掃工場	(12月上旬 採取予定)				
多摩川清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
世田谷清掃工場(溶融)	(12月上旬採取)	(分析中)			
世田谷清掃工場(ガス化)	(12月上旬採取)	(分析中)			
板橋清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
足立清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
葛飾清掃工場 ※2	-	-	-	-	-
中防灰溶融施設	(12月上旬 採取予定)				

※1 使用測定器: キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

※2 「-」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※4 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されます。溶融飛灰処理汚泥についても飛灰処理汚泥と同様に取り扱いします。また、溶融飛灰については、参考のため測定を行います。

※5 現在製造しているスラグは、一般には提供していません。また、現在、一般に提供しているものは、平成23年3月11日以前に製造したものです。

(平成23年12月12日 HP掲載)

表5 汚水処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法エヌエス環境株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料採取日	汚水処理汚泥			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
中央清掃工場 ※3	-	-	-	-	-
港清掃工場	(12月上旬採取予定)				
北清掃工場	11月25日	不検出	20	22	42
品川清掃工場	(12月上旬採取予定)				
目黒清掃工場	11月22日	不検出	不検出	14	14
大田清掃工場	11月21日	不検出	不検出	不検出	不検出
多摩川清掃工場	11月22日	不検出	11	17	28
世田谷清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
千歳清掃工場	(12月上旬採取予定)				
渋谷清掃工場 ※2					
杉並清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
豊島清掃工場 ※2					
板橋清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
光が丘清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
墨田清掃工場	(12月上旬採取予定)				
新江東清掃工場	(12月上旬採取予定)				
有明清掃工場	11月24日	不検出	不検出	不検出	不検出
足立清掃工場	(12月上旬採取予定)				
葛飾清掃工場	(12月上旬採取)	(分析中)			
江戸川清掃工場	(12月上旬採取予定)				
中防灰溶解施設	(12月上旬採取予定)				
破碎ごみ処理施設 ※2					
中防不燃ごみ処理センター	(12月上旬採取予定)				

※1 使用測定器: キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

※2 汚水処理汚泥を工場内で処理して埋立てを行わないため、測定していません。

※3 「-」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※5 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。

当組合では、この通知で言及されていない汚水処理汚泥についても、焼却灰及び飛灰と同じ取扱いをいたします。